

募集対象者等が富士総合火力演習を見学

神奈川地方協力本部平塚地域事務所（所長 平2陸尉）は、8月21日（木）、募集対象者とその家族等45名に対し、東富士演習場において行なわれた「平成26年度富士総合火力演習」の研修を支援した。

参加者は、初めて訪れた東富士演習場の雰囲気と、現地で勤務する多くの自衛官の姿に興奮しているようであったが、演習が始まると射撃音に驚きながらも夢中になって見学していた。募集対象者の一人は、「命中精度を見て、自衛隊の皆さんが日頃国民を守るために、厳しい訓練をしていることが判った。自分も近い将来、一緒に仲間として頑張りたい」と話していた。

平塚地域事務所は、「今後も、自衛隊の精強性をPRしていくとともに、将来この中から自衛官を志願する者が現れることを期待したい」としている。

辻堂SUMMERカーニバルでPR

神奈川地方協力本部藤沢募集案内所（所長 藤田准陸尉）は、8月23日（土）及び24日（日）、藤沢市の辻堂駅近くのシークロス公園において実施された、「第12回辻堂SUMMERカーニバル」にブースを開設しPRを行った。

オープニングセレモニーでは、NPO法人辻堂の民 理事長 山田榮氏（藤沢地区自衛官募集相談員会長）が開催宣言を行い、続いて消防音楽隊演奏、祭礼太鼓、フラダンス、チャリディング、ジャズダンス、津軽三味線などが披露され、訪れた人々を魅了した。自衛隊のブースでは、制服・戦闘服の試着、写真撮影会及び小型トラック（パジェロ）の展示などに長い行列ができた。

藤沢募集案内所は、「今後も、このような地域に密着したイベントの場を活用し、地域の方々に自衛隊を知ってもらうとともに、募集成果に繋がっていきたい」としている。



藤沢地区自衛官募集相談員会長、山田氏（右から2人目）とブース前にて

私立向上高校の生徒が厚木基地で職場体験

神奈川地方協力本部平塚地域事務所（所長 平2陸尉）は、8月25日（月）、私立向上高校2年生3名（進路指導担当教諭2名）に対して、職場体験の一環として行われた「海上自衛隊厚木基地研修」を支援した。

参加者は、厚木基地の概要説明を受けた後、隊員の生活隊舎を含む施設見学、P-3C及び管制塔の見学を行った。体験喫食後は、航空機に搭載する無線機の分解整備の体験と第4航空群司令との懇談が行われた。帰りの車中では、「有意義な一日になった」などの感想が多く聞かれた。

平塚地域事務所は、「基地研修を通じ、自衛隊を正しく理解してもらうとともに、将来この中から自衛官を志願していただくことを期待したい」としている。



資料館で厚木基地の説明



P-3C見学



第4航空群司令との懇談



第4航空群司令と記念撮影